



# 天ダムNEWS

国土交通省 天竜川ダム統合管理事務所

[News Release](#)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tendamu/>

‘13/7/19

9 / 29 (日) 中川文化センター

命を守る防災講演会

群馬大学：片田 敏孝 教授

◆天竜川ダム統合管理事務所では、中川村・松川町・大鹿村及び飯島町と共同主催  
また、4町村教育委員会の後援による「群馬大学：片田教授の講演会」を『命を  
守る防災講演会』と題して、下記の通り開催します。

東日本大震災が起きたあの日、岩手県釜石市では、3000人あまりの小中学生が率先  
して避難し、難を逃れた事実をご存知ですか。  
下校途中だった子供の多くが、自分の判断で高台へ避難したそうです。  
命を救ったのは、学校と共に片田敏孝先生が行ってきた「防災教育」にあると言われて  
います。  
子供たちが学び、そして実行した防災教育とは。

開催日時：9月29日(日) 14時30分 受付開始  
15時00分 開演

開催場所：中川村 中川文化センター

※詳細は、裏面の配布チラシをご覧ください。

入場希望者は事前申し込みが必要です(8月30日まで)

なお、本記事に関するお問い合わせは、『副所長：鎌倉、管理課長：林』までお願いします。

国土交通省 天竜川ダム統合管理事務所

〒399-3801 長野県上伊那郡中川村大草 6884-19

Tel(0265)88-3729 Fax(0265)88-3872

○資料 裏面のとおり

○同時配布 飯田市記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、伊那市記者クラブ

# 命を守る 防災講演会

東日本大震災が起きたあの日、  
岩手県釜石市では、3000人あまりの小中学生が率先して避難し、難を逃れた事実をご存知ですか。  
下校途中だった子供の多くが、自分の判断で高台へ避難したそうです。  
命を救ったのは、学校と共に片田敏孝先生が行ってきた「防災教育」にあると言われていました。  
子供たちが学び、そして実行した防災教育とは。

## 講師

かただ としたか

**片田 敏孝氏** 昭和35年 岐阜県生まれ

群馬大学広域首都圏防災研究センター長  
群馬大学 理工学研究院 教授

平成 2年：豊橋技術科学大学大学院博士課程修了  
平成 2年：東海総合研究所 研究員  
平成 3年：岐阜大学工学部土木工学科 助手  
平成 5年：名古屋商科大学商学部 専任講師  
平成 7年：群馬大学工学部建設工学科 講師  
平成 9年：群馬大学工学部建設工学科 助教授  
平成17年：群馬大学工学部建設工学科 教授  
※平成25年：群馬大学理工学研究院 環境創生部門に所属名変更  
平成22年：広域首都圏防災研究センター センター長  
平成22年：東京大学大学院、豊橋技術科学大学、静岡大学 客員教授  
この間、  
平成12年4月～平成13年9月 京都大学防災研究所 客員助教授  
平成13年4月～平成14年3月 米国ワシントン大学 客員研究員



### ■委員会・審議会等

- ・内閣府中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」委員
- ・文部科学省：科学技術・学術審議会専門委員
- ・総務省消防庁「消防審議会」委員
- ・気象庁：「防災気象情報の改善に関する検討会」委員 ほか多数

### ■受賞歴

- 平成12年度 日本自然災害学会学術賞、横山科学技術賞
- 平成14年度 国際自然災害学会賞、土木学会論文賞
- 平成19年度 文部科学大臣表彰科学技術賞
- 平成23年度 日本教育再興連盟賞、日本災害情報学会 廣井賞
- 平成24年度 防災功労者内閣総理大臣表彰、海洋立国推進功労者表彰 (内閣総理大臣賞)、ヘルシー・ソサエティ賞

### ■著書

- ・みんなを守るいのちの授業～大つなみと釜石の子どもたち～ [NHK出版]
- ・子どもたちに『生き抜く力』を～釜石の事例に学ぶ津波防災教育～ [フレール館]
- ・3.11釜石からの教訓 命を守る教育 [PHP研究所]
- ・人が死なない防災 [集英社新書]

専門は災害社会学。

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。特に、釜石市においては、平成16年から児童・生徒を中心とした津波防災教育に取り組んでおり、地域の災害文化としての災いをやり過ごす知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢の定着を図ってきた。平成24年には、防災の功労者として2つの内閣総理大臣表彰を受賞している。

また、内閣府中央防災会議や中央教育審議会をはじめ、国・外郭団体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しながら防災行政の推進にあたっている。主な学会活動として、日本災害情報学会理事、日本自然災害学会理事がある。

9月29日(日) 14:30 受付開始  
15:00 開演

会場：中川村 中川文化センター・大ホール  
上伊那郡中川村片桐4757 電話0265-88-1005

定員：300名

※講聴を希望される方は、代表者の方の氏名・住所・連絡先と参加人数をご記入のうえ、下記[申込先]まで、ファックスまたはメールでお申し込み下さい。様式は問いません。ご記入された個人情報、聴講者数の把握等以外の目的には使用しません。

入場  
無料



【主催】天竜川ダム統合管理事務所、飯島町、松川町、中川村、大鹿村[伊那中部の安全・安心を考える会]

【後援】飯島町教育委員会、松川町教育委員会、中川村教育委員会、大鹿村教育委員会

【申込先】FAX(0265)88-3697 Mail [tenkanri@cbr.mlit.go.jp](mailto:tenkanri@cbr.mlit.go.jp)

【問合せ先】天竜川ダム統合管理事務所 管理課 TEL(0265)88-3743 <http://www.cbr.mlit.go.jp/tendamu/>